

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和08年度 実施計画

◆

令和07年度 事務事業評価

○基本目標	:03人や文化とつながり心豊かに過ごせるまち	指標名	市指定文化財件数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	197	
○基本的政策	:05豊かな歴史・文化・伝統をいかすまちづくり	指標の目標値	216件	目標年（ 令和11年度 ）	算出方法	○継続	ハード	担 当 課 名	歴史文化振興課	
○施策	:02文化財の保存・継承	関係法令 市 条 例 等	文化財保護法、文化財保護法施行令、地方教育行政の組織及び運営に関する法律			関連計画	東近江市歴史文化基本構想、東近江市文化財保存活用地域計画	作 成 者	木村 進	
事務事業名	埋蔵文化財センター管理運営事業	事務事業概要	今日まで受け継がれてきた貴重なふるさとの歴史文化に市民に親しんでもらうとともに、かけがえないふるさとの歴史文化を保存継承するために、発掘調査で出土した遺物等の資料の調査・整理・保管を行い、また普及啓発のため出土品の展示や貸出等を行います。					予 算	会 計 名	一般会計
								大事業コード	090000	
								款 項 目	100506	

令和07年度 事務事業実績					令和08年度 実施計画						
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和07年度				令和08年度			令和09年度		令和10年度	
	1 出土遺物の保存管理 ・収蔵物の貸出及び資料掲載許可等				1 出土遺物の保存管理 ・収蔵物の貸出及び資料掲載許可等			1 出土遺物の保存管理 ・収蔵物の貸出及び資料掲載許可等		1 出土遺物の保存管理 ・収蔵物の貸出及び資料掲載許可等	
	2 施設の維持管理 埋蔵文化財センター ・老朽設備の更新 LED照明器具の更新 公用車（軽バン）1台更新				2 施設の維持管理 埋蔵文化財センター ・老朽設備の更新 公用車（軽トラック）1台更新			2 施設の維持管理 埋蔵文化財センター ・老朽設備の更新 特別収蔵庫空調改修 エレベータ部品交換 埋蔵文化財センター外壁修繕設計 パソコン1台更新 1階照明器具LED化		2 施設の維持管理 埋蔵文化財センター ・老朽設備の更新 エレベータ部品交換 埋蔵文化財センター外壁修繕施工	
	第2次総合計画における成果指標 「文化財啓発事業の参加者数」										
	指標の年度目標値 2,450人				208件			211件		213件	
	事業の優先度 B				B						
事業の財源	決算額 7,804千円	国庫支出金		0千円	予算額 9,073千円	国庫支出金		0千円			
		県支出金		0千円		県支出金		0千円			
		市債		0千円		市債		0千円			
		その他		190千円		その他		843千円			
		一般財源		7,614千円		一般財源		8,230千円			
職員数/人件費	正	0.85人	会計任	0.3人	6,947千円	正	0.9人	会計任	0.3人	7,090千円	

評価

改善

方向性

令和07年度 事務事業評価												
指標の年度実績 Do 2		2,300人		令和08年度の改善の取り組み		Action 4		令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分				
事務事業の改善内容 Check 3		<成果・課題> 老朽化した設備の修繕を行い、文化財保存の体制整備と長寿命化に取り組んだ。 施設の設備更新を継続して行い、発掘調査にかかる事務の効率化・高次元化のためのD Xを推進する必要がある。		<改善内容> 市の埋蔵文化財発掘調査の核となる施設であるため、老朽化した設備改修について計画的に更新を実施する。 出土品の保存や展示のための設備の更新を検討する。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容		
						現状維持		財源		令和9年度以降 特別収蔵庫の空調の更新、埋蔵文化財センター外壁修繕による事業費の増		
						見直して継続		拡大				○
						拡大		○	現状			
						縮小			削減			
						事業統合						
						手段見直						
						休止・廃止				拡大		
								現状	○			
								削減				

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和08年度 実施計画

◆

令和07年度 事務事業評価

○基本目標	:03人や文化とつながり心豊かに過ごせるまち	指 標 名	市指定文化財件数	指 標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	312
○基本的政策	:05豊かな歴史・文化・伝統をいかすまちづくり	指標の目標値	216件	目標年（ 令和11年度 ）	算出方法	○ 継続	ハード	担 当 課 名	歴史文化振興課
○施策	:02文化財の保存・継承	関係法令 市 条 例 等	文化財保護法、文化財保護法施行令、地方教育行政の組織及び運営に関する法律等			関連計画	国史跡百済寺境内 保存管理計画、史跡雪野山古墳保存活用計画、東近江市歴史文化基本構想、東近江市文化財保存活用地域計画	作 成 者	木村 進
事務事業名 埋蔵文化財保護事業		事務事業概要	かけがえのないふるさとの歴史文化を大切に、それらの適切な保存を図ることを目的に、個人住宅や農業関連施設の建設に伴う発掘調査と、民間開発や公共事業に先立つ遺跡範囲確認調査等を実施し、重要な遺跡については史跡に指定することにより保護します。また、合併以前の旧市町保管出土遺物を埋蔵文化財センターにおいて一括管理します。					予 会 計 名	一般会計
								大 事 業 コード	020000
								款 項 目	100506

令和07年度 事務事業実績					令和08年度 実施計画												
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和07年度				令和08年度				令和09年度				令和10年度				
	1 市内遺跡発掘調査等事業(国・県補助事業) ・個人住宅等建設に伴う本調査・整理調査本調査1件 ・民間開発等の関連試掘調査33件				1 市内遺跡発掘調査等事業(国・県補助事業) ・個人住宅等建設に伴う本調査・整理調査本調査1件 ・民間開発・公共事業等の関連試掘調査試掘30件 ・調査報告書刊行(市内遺跡分)1冊				1 市内遺跡発掘調査等事業(国・県補助事業) ・個人住宅等建設に伴う本調査・整理調査本調査5件 ・民間開発・公共事業等の関連試掘調査試掘30件 ・調査報告書刊行(市内遺跡分)				1 市内遺跡発掘調査等事業(国・県補助事業) ・個人住宅等建設に伴う本調査・整理調査本調査5件 ・民間開発・公共事業等の関連試掘調査試掘30件 ・調査報告書刊行(市内遺跡分)1冊				
	2 史跡指定に向けた調査				2 史跡指定に向けた調査				2 史跡指定に向けた調査				2 史跡指定に向けた調査				
	3 埋蔵文化財G I S地図システムの運用保守				3 埋蔵文化財G I S地図システムの運用保守 ・システム変更・データ移設				3 埋蔵文化財G I S地図システムの運用保守				3 埋蔵文化財G I S地図システムの運用保守				
	4 里山と文化財が織りなす地域資源再生事業 ・瓦屋禅寺境内の整備 4.5ヘクタール 看板1基				4 里山と文化財が織りなす地域資源再生事業 ・石塔寺周辺 1ヘクタール 看板1基 ・史跡百済寺境内 2.1ヘクタール看板1基				4 里山と文化財が織りなす地域資源再生事業 ・史跡百済寺境内				4 里山と文化財が織りなす地域資源再生事業 史跡百済寺境内				
	第2次総合計画における成果指標 「市内指定文化財件数」																
指標の年度目標値		325件			208件		211件			213件							
事業の優先度		B			B												
事業の財源		決算額 6,640千円		国庫支出金		1,743千円		予算額 8,954千円		国庫支出金		3,277千円					
				県支出金		4,021千円				県支出金		3,570千円					
				市債		0千円				市債		0千円					
				その他		0千円				その他		0千円					
				一般財源		876千円				一般財源		2,107千円					
職員数/人件費		正	0.95人	会計任	0.7人	8,478千円		正	0.85人	会計任	0.58人	7,491千円					

評価

改善

方向性

令和07年度 事務事業評価										
指標の年度実績 Do 2		324件	令和08年度の改善の取り組み		Action 4	令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分				
事務事業の改善内容 Check 3			<改善内容> 開発事業は突発的に起こることがあるため、市役所開発部局との連絡調整を行う。GIS地図情報システムをPascalWebに更新し、庁内で閲覧、利用を図る。また、埋蔵文化財包蔵地の詳細地図を公開型GISにより公開し、事務の軽減と一般の利用を推進する。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容	
					現状維持		財源			
					見直して継続					
					拡大			拡大		
					縮小			現状		
					事業統合		削減			
					手段見直					
					休止・廃止		人員			
							拡大			
							現状			
		削減								

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和08年度 実施計画

◆

令和07年度 事務事業評価

○基本目標	:03人や文化とつながり心豊かに過ごせるまち	指 標 名	市指定文化財件数	指 標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	313
○基本的政策	:05豊かな歴史・文化・伝統をいかすまちづくり	指標の目標値	216件	目標年（ 令和11年度 ）	算出方法	○ 継続	ハード	担 当 課 名	歴史文化振興課
○施策	:02文化財の保存・継承	関係法令 市 条 例 等	文化財保護法、文化財保護法施行令、地方教育行政の組織及び運営に関する法律等				関連計画	国史跡百済寺境内 保存管理計画、史 跡雪野山古墳保存 活用計画、東近江 市歴史文化基本構 想、東近江市文化 財保存活用地域計 画	
事務事業名 埋蔵文化財保護受託等事業		事務事業概要	民間開発と公共事業等の開発行為に伴う発掘調査を原因者の依頼（調査費用は原因者負担）により実施します。また、現地の発掘調査を実施した後、埋蔵文化財センターにて整理調査を行い調査報告書の刊行を行います。なお、調査成果は公表に努めるとともに、重要な成果が得られた場合は現地説明会や速報展等を実施します。						
								作 成 者	木村 進
								予 会 計 名	一般会計
								大 事 業 コード	030000
								款 項 目	100506

令和07年度 事務事業実績										令和08年度 実施計画														
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和07年度									令和08年度					令和09年度					令和10年度				
	1 公共事業に伴う発掘調査・整理調査・調査報告書の刊行									1 公共事業に伴う発掘調査・整理調査・調査報告書の刊行					1 公共事業に伴う発掘調査・整理調査・調査報告書の刊行					1 公共事業に伴う発掘調査・整理調査・調査報告書の刊行				
	2 民間受託事業に伴う発掘調査・整理調査・調査報告書の刊行 ・能登川宮の前遺跡 ・掛樋遺跡 ・中沢遺跡 ・鍛冶屋遺跡 ・東溜遺跡									2 民間受託事業に伴う発掘調査・整理調査・調査報告書の刊行 ・東溜遺跡 ・能登川石田遺跡 ・梁瀬城遺跡 ・庵ノ後遺跡 ・鍛冶屋遺跡					2 民間受託事業に伴う発掘調査・整理調査・調査報告書の刊行					2 民間受託事業に伴う発掘調査・整理調査・調査報告書の刊行				
	第2次総合計画における成果指標 「市内指定文化財件数」																							
	指標の年度目標値									208件					211件					213件				
	事業の優先度									—														
事業の財源	決算額 6,064千円		国庫支出金		0千円		20,940千円		国庫支出金		0千円													
			県支出金		0千円				県支出金		0千円													
			市債		0千円				市債		0千円													
			その他		5,967千円				その他		20,940千円													
			一般財源		97千円				一般財源		0千円													
職員数/人件費		正	0.75人	会計任	0.6人	7,103千円		正	0.75人	会計任	0.6人	7,103千円												

評価

改善

方向性

令和07年度 事務事業評価															
指標の年度実績 Do 2		324件		令和08年度の改善の取り組み		Action 4		令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分							
事務事業の改善内容 Check 3		<成果・課題> 民間開発等に伴う緊急発掘調査に速やかに対応した。また、開発部局等と緻密に連携を行った。 緊急な発掘調査とならないように開発業者等との時間的余裕をもった事前協議への周知が必要である。		<改善内容> 開発業者等へ早期の事前協議の周知を行い、開発状況の的確な把握と今後の発掘調査を予測し対応する。 発掘調査の時短化や高次元化のための三次元測量用パソコンを導入し、発掘調査のDXを推進する。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容					
						現状維持		○ 財源							
						見直して継続		拡大							
						拡大		現状				○			
						縮小		削減							
						事業統合		人員				拡大			
						手段見直									
						休止・廃止		現状				○			
完了		削減													

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和08年度 実施計画

◆

令和07年度 事務事業評価

○基本目標 :03人や文化とつながり心豊かに過ごせるまち		指 標 名	市指定文化財件数	指 標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	8008	
○基本的政策 :05豊かな歴史・文化・伝統をいかすまちづくり		指標の目標値	216件	目標年（ 令和11年度 ）	算出方法	○ 継続	ハード	担 当 課 名	歴史文化振興課	
○施策 :02文化財の保存・継承		関係法令 市 条 例 等	文化財保護法、東近江市伝統的建造物群保存地区保存条例			関連計画	五個荘金堂伝統的建造物郡保存地区保存計画、東近江市歴史文化基本構想、東近江市文化財保存活用地域計画	作 成 者	木村 進	
事務事業名		事務事業概要	国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された五個荘金堂町のまちなみを、市を代表する歴史的遺産として、建造物及びその他物件の修理・修景工事に対して補助を行い、住民主体のまちづくりを支援しています。					予 算	会 計 名	一般会計
伝統的建造物群保存事業									大事業コード	050000
									款 項 目	100506

令和07年度 事務事業実績					令和08年度 実施計画																
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和07年度				令和08年度				令和09年度				令和10年度								
	1 伝建保存審議委員会の開催 ・伝建保存修理事業の審議・採択 年2回開催				1 伝建保存審議委員会の開催 ・伝建保存修理事業の審議・採択 年2回開催				1 伝建保存審議委員会の開催 ・伝建保存修理事業の審議・採択 年2回開催				1 伝建保存審議委員会の開催 ・伝建保存修理事業の審議・採択 年2回開催								
	2 伝統的建造物群保存修理 ・緊急物件を除く8件に対し保存修理修景補助 ・保存計画見直し調査				2 伝統的建造物群保存修理 ・緊急物件を除く4件程度に対し保存修理補助 ・保存計画見直し調査				2 伝統的建造物群保存修理 ・緊急物件を除く4件程度に対し保存修理補助 ・保存計画見直し調査				2 伝統的建造物群保存修理 ・緊急物件を除く4件程度に対し保存修理補助 ・公有物件の修理								
	3 金堂まちなみ保存会の活動支援補助				3 金堂まちなみ保存会の活動支援補助				3 金堂まちなみ保存会の活動支援補助				3 金堂まちなみ保存会の活動支援補助								
	4 防災施設の設置 ・維持管理と防災啓発				4 防災施設の設置 ・維持管理と防災啓発				4 防災施設の設置 ・維持管理と防災啓発				4 防災施設の設置 ・維持管理と防災啓発								
	5 金堂まちなみ保存交流館の運営				5 金堂まちなみ保存交流館の運営				5 金堂まちなみ保存交流館の運営				5 金堂まちなみ保存交流館の運営								
	6 伝建事業まちなみ相談業務 ・伝建保存事業相談業務委託				6 伝建事業まちなみ相談業務 ・伝建保存事業相談業務委託				6 伝建事業まちなみ相談業務 ・伝建保存事業相談業務委託				6 伝建事業まちなみ相談業務 ・伝建保存事業相談業務委託								
第2次総合計画における成果指標 「市内指定文化財件数」								7 特定物件公有化				8 重伝建選定30周年記念事業 ・記念冊子の刊行									
指標の年度目標値					208件					211件					213件						
事業の優先度					B					B											
事業の財源		18,386千円		決算額		国庫支出金		8,094千円		20,000千円		予算額		国庫支出金		8,802千円					
				県支出金		0千円		県支出金				0千円									
				市債		0千円		市債				0千円									
				その他		8,600千円		その他				8,600千円									
				一般財源		1,692千円		一般財源				2,598千円									
職員数/人件費		正		1.25人		会計任		0.5人		9,728千円		正		1.35人		会計任		0.5人		10,620千円	

評価

改善

方向性

令和07年度 事務事業評価											
指標の年度実績 Do 2		324件		令和08年度の改善の取り組み		Action 4	令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分				
事務事業の改善内容 Check 3		<成果・課題>		<改善内容>		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容	
		伝統的建造物群保存地区保存審議会において、修理工事の緊急性等を考慮しながら、補助事業物件の審議をした。その審議結果に基づき、国庫補助により伝統的建造物 8 件の保存修理工事に対して補助を行った。 今後とも文化財を保存する手段として積極的な活用につなげるため、地域住民とともに「保存活用計画」の策定が必要である。				現状維持		財源			
						見直して継続		拡大 現状 削減			
						拡大					
						縮小					
						事業統合		人員			
		手段見直									
		休止・廃止				拡大 現状 削減					
完了											

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和08年度 実施計画

令和07年度 事務事業評価

- 基本目標 :03人や文化とつながり心豊かに過ごせるまち
- 基本的政策 :05豊かな歴史・文化・伝統をいかすまちづくり

- 施策 :02文化財の保存・継承

事務事業名 文化財保護事業	事務事業概要	かけがえのない文化財を保護し、次代に伝えていくことを目的として、様々な文化財から地域の個性を明らかにし、これらを活用した文化性の高いまちづくりを地域が主体となって進められるよう支援を行います。	関連計画	地域計画			
					予算	会 計 名	一般会計
						大事業コード	010000
					款 項 目	100506	

令和07年度 事務事業実績	令和08年度 実施計画
---------------	-------------

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和07年度	令和08年度	令和09年度	令和10年度
	1 文化財保護審議会の開催 2 文化財説明板の設置・改修 3 文化財調査 ・未指定文化財調査 永源寺境内建造物調査2年目 4 文化財保存修理事業 ・文化財保存修理補助 重文布施神社防災設備設置工事(2/2年目) 重文弘誓寺防災設備設置工事(2/2年目) 市指定善勝寺涅槃図修理事業 ・指定文化財保存管理事業補助 布施神社等11件 5 文化財の保存活用 ・文化財防火査察、文化財講座等の実施 6 伝統文化の保存継承 ・民俗芸能保存団体の育成と支援 ・地域文化継承支援 ・東近江大風制作補助 第2次総合計画における成果指標 「市内指定文化財件数」	1 文化財保護審議会の開催 3 文化財調査 ・未指定文化財調査 永源寺境内建造物調査3年目 4 文化財保存修理事業 ・文化財保存修理補助 ・指定文化財保存管理事業補助 布施神社等11件 5 文化財の保存活用 ・文化財防火査察、文化財講座等の実施 6 伝統文化の保存継承 ・民俗芸能保存団体の育成と支援 ・地域文化継承支援 ・東近江大風飛揚補助	1 文化財保護審議会の開催 2 文化財説明板の設置・改修 3 文化財調査 ・未指定文化財調査 永源寺境内建造物調査4年目 4 文化財保存修理事業 ・文化財保存修理補助 ・指定文化財保存管理事業補助 布施神社等11件 5 文化財の保存活用 ・文化財防火査察、文化財講座等の実施 6 伝統文化の保存継承 ・民俗芸能保存団体の育成と支援 ・地域文化継承支援 7 各種刊行物の発刊 ・文化財年報 ・永源寺境内建造物調査報告書	1 文化財保護審議会の開催 2 文化財説明板の設置・改修 3 文化財調査 ・未指定文化財調査 4 文化財保存修理事業 ・文化財保存修理補助 ・指定文化財保存管理事業補助 布施神社等11件 5 文化財の保存活用 ・文化財防火査察、文化財講座等の実施 6 伝統文化の保存継承 ・民俗芸能保存団体の育成と支援 ・地域文化継承支援 7 各種刊行物の発刊 ・建部祭調査報告書
	指標の年度目標値	325件	208件	211件
	事業の優先度	B	B	
事業の財源	決算額 11,181千円	国庫支出金	0千円	
		県支出金	0千円	
		市債	0千円	
		その他	6,575千円	
		一般財源	4,606千円	
職員数/人件費	正	2.15人	会計任	0.2人
		14,853千円		
正	1.75人	会計任	0.2人	11,725千円

評価

改善

方向性

令和07年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	324件	令和08年度の改善の取り組み	Action 4	令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分						
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 重要文化財布施神社本殿、五個荘金堂弘誓寺本堂の防災設備修理と重要文化財梵釈寺木造観世音菩薩坐像の美工防災設備工事及び市指定文化財善勝寺涅槃図の保存修理について補助を行った。 地域文化継承支援事業として、2件の地域史編さんにに対し補助を行い、地域の伝統文化継承支援を図った。 永源寺境内建造物の調査を実施した。 百畳敷大風復活のための補助を行った。		<改善内容> 文化財保存活用地域計画に基づき保存活用事業を進める。 建造物では、重要文化財外村家住宅防災設備工事及び百済寺本堂保存修理、市指定文化財石馬寺釈迦如来坐像図の修理補助を行う。 また、継続して永源寺境内建造物調査を継続し、文化財的価値を顕在化する資料を作成する。 東近江大風飛揚に対して補助を行う。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容 重要文化財百済寺本堂の修理(R8-R13)以外にも多数の修理要望が寄せられており、文化財を確実に継承していくためには時宜にあった修理が必要である。また大風文化の保存継承を図るためには保存会への支援が不可欠であり、次年度以降の財源・人員の拡大が必要である。		
					現状維持		財源				
					見直しして継続		拡大			〇	
							現状				
							削減				
							人員			拡大	〇
							現状				
		削減									

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和08年度 実施計画

◆

令和07年度 事務事業評価

○基本目標 :03人や文化とつながり心豊かに過ごせるまち		指 標 名	市指定文化財件数	指 標	成果指標一覧のとおり	○新規	○ソフト	事務事業コード	8010	
○基本的政策 :05豊かな歴史・文化・伝統をいかすまちづくり		指標の目標値	216件	目標年（ 令和11年度 ）	算出方法	継続	ハード	担 当 課 名	歴史文化振興課	
○施策 :02文化財の保存・継承		関係法令 市 条 例 等	文化財保護法、景観法、東近江市景観計画、東近江市風景づくり条例			関連計画	東近江市文化財保存活用地域計画、 文化的景観「伊庭の内湖と農村景観」保存活用計画、 重要文化的景観伊庭内湖の農村景観整備活用計画	作 成 者		木村 進
事務事業名		事務事業概要	国の重要文化的景観である「伊庭内湖の農村景観」について、その重要構成要素の修理等工事に對する支援を行い、保存活用計画に基づき良好な景観を将来に保存継承する。					予 算	会 計 名	一般会計
文化的景観保存事業									大事業コード	110000
									款 項 目	100506

令和07年度 事務事業実績					令和08年度 実施計画												
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和07年度				令和08年度				令和09年度				令和10年度				
	1 重要景観構成要素修理・修景事業 ・緊急物件を除く 1 件に対し保存修理補助				1 重要景観構成要素修理・修景事業 ・緊急物件を除く 3 件程度に対し保存修理補助				1 重要景観構成要素修理・修景事業 ・緊急物件を除く 1 件程度に対し保存修理補助				1 重要景観構成要素修理・修景事業 ・緊急物件を除く 2 件程度に対し保存修理補助				
	2 重要景観構成要素調査事業 ・新規重要景観構成要素選定に向けた調査の実施 ・新規重要景観構成要素の選定申し出				2 重要景観構成要素調査事業 ・新規重要景観構成要素選定に向けた調査の実施 ・新規重要景観構成要素の選定申し出				2 重要景観構成要素調査事業 ・新規重要景観構成要素選定に向けた調査の実施 ・新規重要景観構成要素の選定申し出				2 重要景観構成要素調査事業 ・新規重要景観構成要素選定に向けた調査の実施 ・新規重要景観構成要素の選定申し出				
					3 奥永源寺景観調査								3 奥永源寺景観調査				
													4 重要文化的景観選定10周年事業 ・記念講演会の開催 ・記念誌の印刷				
	第 2 次総合計画における成果指標 「市内指定文化財件数」																
指標の年度目標値		325件			208件					211件		213件					
事業の優先度		B			B												
事業の財源		決算額 4, 519千円		国庫支出金		2, 061千円		予算額 3, 058千円		国庫支出金		998千円					
				県支出金		0千円				県支出金		0千円					
				市債		0千円				市債		0千円					
				その他		2, 000千円				その他		800千円					
				一般財源		458千円				一般財源		1, 260千円					
職員数/人件費		正	1. 5 人	会計任	0. 18 人	11, 142 千円		正	1. 55 人	会計任	0. 18 人	11, 151 千円					

評価

改善

方向性

令和07年度 事務事業評価													
指標の年度実績		Do 2	324件		令和08年度の改善の取り組み		Action 4	令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分					
事務事業の改善内容 Check 3			<成果・課題> 重要景観構成要素の修理・修景事業1件に補助を行った。		<改善内容> 重要景観構成要素の修理・修景事業3件（大濱神社叢林伐採、白玉神社稲荷鳥居及び覆屋修理、柳瀬在地危険木伐採）に補助を行う。 文化的景観整備活用計画委員会を開催する。 今後は、重要景観構成要素の修理物件が増加傾向の考えられるため、計画的な修理が必要である。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容		
							現状維持		○	財源			
							見直して継続			拡大			
							拡大			現状	○		
							縮小			削減			
							事業統合		人員				
							手段見直						
							休止・廃止		拡大				
							完了		現状		○		
									削減				

令和07年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	324件	令和08年度の改善の取り組み	Action 4	令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分				
事務事業の改善内容 Check 3			＜改善内容＞ 国史跡百済寺境内保存活用計画に基づき、土地所有者と協議を実施して、保存・活用を進める。 県史跡勝堂古墳群について、県と地元の要望等も踏まえ協議し、協働で管理する。 また、戦争遺跡の保存に向け、布引掩体壕の測量調査を行う。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容
					現状維持 見直して継続		財源 拡大 現状 削減		令和9年度以降 史跡の保存活用計画及び整備計画の策定による事業費及び人員の増 史跡公園の老朽化による修繕の増
					拡大 現状 削減		人員 拡大 現状 削減		
					休止・廃止		拡大 現状 削減		
					完了		拡大 現状 削減		

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和08年度 実施計画

◆

令和07年度 事務事業評価

○基本目標 :03人や文化とつながり心豊かに過ごせるまち		指 標 名	博物館等利用者数	指 標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	437	
○基本的政策 :05豊かな歴史・文化・伝統をいかすまちづくり		指標の目標値	23,690人	目標年（ 令和11年度 ）	算出方法	○ 継続	ハード	担 当 課 名	博物館振興課	
○施策 :01地域文化の継承と創造		関係法令 市 条 例 等	東近江市文化芸術振興計画			関連計画	東近江市歴史文化 基本構想	作 成 者	嶋田 直人	
事務事業名		事務事業概要	それぞれの博物館施設等の特徴をいかし、地域で守り育てられてきた豊かな自然・歴史・文化・伝統などを継承していくとともに、地域の魅力に磨きをかけ様々な情報発信ができる環境整備・施設運営を行います。					予 算	会 計 名	一般会計
博物館等管理運営事業									大事業コード	040000
									款 項 目	100509

令和07年度 事務事業実績					令和08年度 実施計画																
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和07年度				令和08年度				令和09年度				令和10年度								
	1 近江商人博物館・中路融人記念館、探検の殿堂、能登川博物館、ガリ版伝承館、野口謙蔵記念館の管理運営				1 近江商人博物館・中路融人記念館、探検の殿堂、能登川博物館、ガリ版伝承館、野口謙蔵記念館の管理運営				1 近江商人博物館・中路融人記念館、探検の殿堂、能登川博物館、ガリ版伝承館、野口謙蔵記念館の管理運営				1 近江商人博物館・中路融人記念館、探検の殿堂、能登川博物館、ガリ版伝承館、野口謙蔵記念館の管理運営								
	2 てんびんの里文化学習センター、八日市文化芸術会館の指定管理				2 てんびんの里文化学習センター、八日市文化芸術会館の指定管理				2 てんびんの里文化学習センター、八日市文化芸術会館の指定管理				2 てんびんの里文化学習センター、八日市文化芸術会館の指定管理								
	3 博物館等運営委員会等の開催 2回				3 博物館等運営委員会等の開催				3 博物館等運営委員会等の開催				3 博物館等運営委員会等の開催								
	4 各種体験活動				4 各種体験活動				4 各種体験活動				4 各種体験活動								
	5 図録、グッズ等の販売				5 図録、グッズ等の販売				5 図録、グッズ等の販売				5 図録、グッズ等の販売								
	6 保管資料のアーカイブ化に向けた取組				6 保管資料のアーカイブ化に向けた取組				6 保管資料のアーカイブ化に向けた取組				6 保管資料のアーカイブ化に向けた取組								
	7 講座「東近江学」の実施				7 講座「東近江学」の実施				7 講座「東近江学」の実施				7 講座「東近江学」の実施								
	8 野口謙蔵記念館の活用（AIR、アトリエ、ギャラリーの利用促進）				8 野口謙蔵記念館の活用（AIR、アトリエ、ギャラリーの利用促進）				8 野口謙蔵記念館の活用（AIR、アトリエ、ギャラリーの利用促進）				8 野口謙蔵記念館の活用（AIR、アトリエ、ギャラリーの利用促進）								
	9 近江商人博物館開館30周年 中路融人記念館開館10周年				9 近江商人博物館開館30周年 中路融人記念館開館10周年				9 東近江市文化芸術振興拠点施設基本計画の策定												
10 東近江市文化芸術振興拠点施設基本構想の策定																					
指標の年度目標値					23,690人					23,690人					23,690人						
事業の優先度					A					A					A						
事業の財源		135,023千円		決算額		国庫支出金		0千円		148,503千円		予算額		国庫支出金		0千円					
				県支出金		0千円		県支出金				0千円									
				市債		0千円		市債				0千円									
				その他		70,415千円		その他				50,941千円									
				一般財源		64,608千円		一般財源				97,562千円									
職員数/人件費		正		4.4人		会計任		6.14人		54,461千円		正		5.95人		会計任		2人		55,372千円	

評価

改善

方向性

令和07年度 事務事業評価											
指標の年度実績 Do 2		24,051人	令和08年度の改善の取り組み		Action 4	令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分					
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題>		<改善内容>			事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容	
	市制20周年記念「東近江の仏さま」を開催し、開館以来最高の来館者数を記録した。野口謙蔵記念館でAIR事業を実施。 令和8年度は近商博開館30周年、中路開館10周年となるため、ふさわしい展示、関連事業の企画が必要。博物館構想に係る役割分担について、方向性を明確にし推進する。県博物館原簿登録に向け、取組を進める。市民ニーズの把握とそれに沿った企画展や東近江学の開催。文化芸術振興拠点施設基本構想の策定。		令和8年度中の登録博物館化の実現。 近商博開館30周年、中路会館10周年事業で来館者数、関連売上で例年年間入館者数の120%目標。周年事業連動の東近江学連続講座を開催する。企画展や東近江学のアンケート結果を次年度企画展等に反映する。			現状維持		財源		令和9年度以降 博物館構想の推進のための事業費及び専門職員の増。	
						見直しして継続					
						拡大					
						縮小					
						事業統合					
						手段見直					
					休止・廃止		人員				
					完了		拡大		○		
							現状				
							削減				

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和08年度 実施計画

◆

令和07年度 事務事業評価

○基本目標	:03人や文化とつながり心豊かに過ごせるまち	指 標 名	成人の週1回以上のスポーツ実施率	指 標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	150	
○基本的政策	:06気軽にスポーツを楽しめるまちづくり	指標の目標値	70.0%	算出方法		○継続	ハード	担 当 課 名	スポーツ課	
		関係法令 市 条 例 等	東近江市スポーツ推進振興審議会条例、東近江市スポーツ推進委員規則			関連計画	東近江市教育振興 基本計画			
		事務事業概要	生涯スポーツの普及・振興を図るため、スポーツ関係団体や学校などとの連携を図りながら、市民の健康・体力づくりに向けた各種スポーツ・レクリエーション活動の支援を進めます。					作 成 者		馬越 順久
								予 算	会 計 名	一般会計
									大事業コード	020000
○施策		:01スポーツの推進					款 項 目	100601		
事務事業名		生涯スポーツ振興事業								

令和07年度 事務事業実績					令和08年度 実施計画																	
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和07年度				令和08年度				令和09年度				令和10年度									
	1 スポーツ推進委員協議会 委員48人 ・ネットでポンボイ大会、健康ウォーク等の開催 ・幼児期の運動遊びの充実を図る取組 ・高齢者の健康づくり運動教室の開催 ・障害者スポーツの振興 ・運動支援ボランティア育成支援事業				1 スポーツ推進委員協議会 ・ネットでポンボイ大会、健康ウォーク等の開催 ・幼児、障害者、高齢者を対象とした事業の実施 ・スポーツ実施率向上に向けた新たなプロジェクトの検討 ・運動支援ボランティア育成支援事業				1 スポーツ推進委員協議会 ・ネットでポンボイ大会、健康ウォーク等の開催 ・幼児、障害者、高齢者を対象とした事業の実施 ・スポーツ実施率向上に向けた新たなプロジェクトの検討 ・運動支援ボランティア育成支援事業				1 スポーツ推進委員協議会 ・ネットでポンボイ大会、健康ウォーク等の開催 ・幼児、障害者、高齢者を対象とした事業の実施 ・スポーツ実施率向上に向けた新たなプロジェクトの検討 ・運動支援ボランティア育成支援事業									
	2 スポーツ出前講座 年間68回 3,354人 ・ニューススポーツの普及、健康づくり支援				2 スポーツ出前講座 ・ニューススポーツの普及、健康づくり支援 ・滋賀県スポーツ推進委員研修会の開催				2 スポーツ出前講座 ・ニューススポーツの普及、健康づくり支援				2 スポーツ出前講座 ・ニューススポーツの普及、健康づくり支援									
	3 各種スポーツ団体への支援 ・市スポーツ協会 14地区スポーツ協会 27競技団体 ・地区スポーツ振興事業 14地区スポーツ協会 ・市スポーツ少年団 80団体 団員数1,784人				3 各種スポーツ団体への支援 ・市スポーツ協会 ・地区スポーツ振興事業 ・市スポーツ少年団				3 各種スポーツ団体への支援 ・市スポーツ協会 ・地区スポーツ振興事業 ・市スポーツ少年団				3 各種スポーツ団体への支援 ・市スポーツ協会 ・地区スポーツ振興事業 ・市スポーツ少年団									
	4 スポーツ選手の育成支援 ・全国大会出場者激励 11団体 93個人 ・県民スポーツ大会出場支援 29種目 436人派遣				4 スポーツ選手の育成支援 ・全国大会出場者激励 ・県民スポーツ大会出場支援				4 スポーツ選手の育成支援 ・全国大会出場者激励 ・県民スポーツ大会出場支援				4 スポーツ選手の育成支援 ・全国大会出場者激励 ・県民スポーツ大会出場支援									
5 国スポ デモンストレーション競技実施（ネット でポンボイ） 選手関係者等 計400人参加者				5 スポーツ推進計画策定				5 スポーツ推進計画策定														
指標の年度目標値					1回以上65% 3回以上30%					1回以上70%					1回以上70%							
事業の優先度					B					B												
事業の財源		17,123千円		決算額		国庫支出金		0千円		18,317千円		予算額		国庫支出金						0千円		
				県支出金		0千円		県支出金				0千円										
				市債		0千円		市債				0千円										
				その他		0千円		その他				0千円										
				一般財源		17,123千円		一般財源				18,317千円										
職員数/人件費		正 1.38人 会計任 0.9人		11,941千円		正 1.6人 会計任 0.35人		11,733千円														

評価

改善

方向性

令和07年度 事務事業評価											
指標の年度実績 Do 2		1回以上51.0% 3回以上27.7%		令和08年度の改善の取り組み		Action 4	令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分				
事務事業の改善内容 Check 3		<成果・課題> 子供から高齢者までの運動・健康づくりに取り組んできた。高齢者の要介護予防に向けたエクササイズ指導員のスキルアップ研修やボランティアリーダーのフォローアップ研修を行い、指導者の育成に取り組んだ。スポーツ実施率は横ばいとなっており、継続した取組が必要である。 また国スポ障スポのデモンストレーションスポーツとしてネットでポンボイを開催した。引き続き、ニューススポーツの普及啓発に努める。		<改善内容> スポーツ実施率を高めるためには運動の習慣化が必要である。スポーツ推進委員協議会で新たなプロジェクトの検討を行い、スポーツ実施率の低い層への取組を行う。また、気軽に持続可能なスポーツの機会として地域住民が主体となった集いの場で出前講座を実施する等、身近な地域で気軽に運動を楽しむ環境づくりを支援する。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容	
						現状維持		財源 拡大 現状 削減			
						見直しして継続					
						拡大					
						縮小					
						事業統合					
						手段見直し		人員 拡大 現状 削減			
						休止・廃止					
						完了					

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和08年度 実施計画

◆

令和07年度 事務事業評価

○基本目標	:03人や文化とつながり心豊かに過ごせるまち	指 標 名	成人の週1回以上のスポーツ実施率	指 標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	259	
○基本的政策	:06気軽にスポーツを楽しめるまちづくり	指標の目標値	70.0%	算出方法		○ 継続	ハード	担 当 課 名	スポーツ課	
○施策	:01スポーツの推進	関係法令 市 条 例 等	東近江市学校体育施設開放条例			関連計画	東近江市教育振興 基本計画	作 成 者	馬越 順久	
事務事業名 学校体育施設開放事業		事務事業概要	学校体育施設を広く市民に開放することにより、身近でスポーツ活動を実践できる施設を提供し、 地域住民のスポーツ環境の充実を図ります。					予 算	会 計 名	一般会計
								大事業コード	010000	
								款 項 目	100602	

令和07年度 事務事業実績					令和08年度 実施計画							
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和07年度				令和08年度			令和09年度		令和10年度		
	1 学校体育施設の開放 ・開放施設：小学校22校、中学校9校 ・市内16運営委員会（地区、学校など）に委託支援				1 学校体育施設の開放 ・開放施設：小学校22校、中学校9校 ・市内16運営委員会（地区、学校など）に委託支援			1 学校体育施設の開放 ・開放施設：小学校22校、中学校9校 ・市内16運営委員会（地区、学校など）に委託支援		1 学校体育施設の開放 ・開放施設：小学校22校、中学校9校 ・市内16運営委員会（地区、学校など）に委託支援		
	2 学校開放運営委員会の開催 ・施設利用調整会議				2 学校開放運営委員会の開催 ・施設利用調整会議			2 学校開放運営委員会の開催 ・施設利用調整会議		2 学校開放運営委員会の開催 ・施設利用調整会議		
指標の年度目標値	1回以上65% 3回以上30%				1回以上70%			1回以上70%		1回以上70%		
事業の優先度	B				B							
事業の財源	決算額 1,402千円	国庫支出金	0千円		予算額 1,405千円	国庫支出金	0千円					
		県支出金	0千円			県支出金	0千円					
		市債	0千円			市債	0千円					
		その他	1,402千円			その他	1,405千円					
		一般財源	0千円			一般財源	0千円					
職員数/人件費	正	0.41人	会計任	0.45人	3,866千円	正	0.6人	会計任	0.05人	3,638千円		

評価

改善

方向性

令和07年度 事務事業評価											
指標の年度実績		Do 2	1回以上51.0% 3回以上27.7%		令和08年度の改善の取り組み		Action 4	令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分			
事務事業の改善内容 Check 3			<成果・課題> 学校体育施設開放運営委員会を開催し、利用調整を行うなど、身近なスポーツ環境の充実を図った。また、運営マニュアルに則って円滑に運用するとともに、連絡協議会を開催して各運営委員会間での情報共有を図った。今後も、マニュアルに則した運用が行われているかどうか点検し、より円滑な運用をすることが求められる。		<改善内容> 各学校体育施設の運営体制及び利用方法について、各運営委員会と連携を図り、円滑な事業運営を図る。また、利用者の安全を一層確保できる手法及び緊急事態に備えた体制整備について検討する。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容
							現状維持		○ 財源		
							見直して継続				
							拡大				
							縮小				
							事業統合		人員		
							手段見直				
							休止・廃止		拡大		
							完了		現状	○	
									削減		

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和08年度 実施計画

◆

令和07年度 事務事業評価

○基本目標 :03人や文化とつながり心豊かに過ごせるまち		指 標 名	成人の週1回以上のスポーツ実施率	指 標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	321	
○基本的政策 :06気軽にスポーツを楽しめるまちづくり		指標の目標値	70.0%	算出方法		○継続	ハード	担 当 課 名	スポーツ課	
○施策 :01スポーツの推進		関係法令 市 条 例 等	—			関連計画	東近江市教育振興 基本計画	作 成 者	馬越 順久	
事務事業名 スポーツレクリエーション推進事業		事務事業概要	生涯スポーツの普及・振興を図るため、スポーツ関係団体や学校などとの連携を図りながら、市民の健康・体力づくりに向けた各種スポーツ・レクリエーション活動の支援と、それらの活動を通じた交流の促進を図ります。					予 算	会 計 名	一般会計
									大事業コード	030000
									款 項 目	100601

令和07年度 事務事業実績					令和08年度 実施計画											
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和07年度				令和08年度				令和09年度				令和10年度			
	1 各種スポーツ大会の開催・支援 ・ 市民スポーツ大会 (一部種目)地区大会 7種目 2,324人 中央大会 7種目 857人 (二部種目)団体対抗 11種目 1,416人 (ニュースポーツ種目) ・ 駅伝競走大会 6部門 40チーム ・ 新春マラソン大会 11部門 943人 ・ レディースバレーボール大会 8チーム				1 各種スポーツ大会の開催・支援 ・ 市民スポーツ大会 (一部種目)地区大会 中央大会 (二部種目)団体対抗 (ニュースポーツ種目) ・ ドラゴンカヌー大会 ・ 駅伝競走大会 ・ 新春マラソン大会 ・ レディースバレーボール大会 ・ カヌー体験教室				1 各種スポーツ大会の開催・支援 ・ 市民スポーツ大会 (一部種目)地区大会 中央大会 (二部種目)団体対抗 (ニュースポーツ種目) ・ ドラゴンカヌー大会 ・ 駅伝競走大会 ・ 新春マラソン大会 ・ レディースバレーボール大会 ・ カヌー体験教室				1 各種スポーツ大会の開催・支援 ・ 市民スポーツ大会 (一部種目)地区大会 中央大会 (二部種目)団体対抗 (ニュースポーツ種目) ・ ドラゴンカヌー大会 ・ 駅伝競走大会 ・ 新春マラソン大会 ・ レディースバレーボール大会 ・ カヌー体験教室			
	指標の年度目標値				1回以上65% 3回以上30%				1回以上70%				1回以上70%			
	事業の優先度				B				B				B			
	事業の財源				決算額 7,505千円				国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 7,505千円				国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 10,004千円			
職員数/人件費				正 1.05人 会計任 0.95人 10,415千円				正 1.05人 会計任 0.35人 8,898千円								

評価

改善

方向性

令和07年度 事務事業評価										
指標の年度実績	Do 2	1回以上51.0% 3回以上27.7%		令和08年度の改善の取り組み	Action 4	令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分				
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 各種大会の運営について関係機関と連携し、円滑な運営を図った。 2回目となる新春マラソン大会を開催した。安全対策に多数のボランティアを要したことから、コースの一部見直しを行った。			<改善内容> 各種大会について、関係機関と連携し、内容の充実と円滑な運営を図る。 国スポで2年間中止していた東近江市ドラゴンカヌー大会を復活するとともに、カヌー競技を市民に普及するためカヌー体験教室を実施する。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容
	現状維持		○		財源					
	見直しして継続				拡大					
	拡大				現状		○			
	縮小				削減					
	事業統合				人員					
	手段見直									
	休止・廃止				拡大					
					現状		○			
	完了				削減					

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和08年度 実施計画

◆

令和07年度 事務事業評価

○基本目標	:03人や文化とつながり心豊かに過ごせるまち	指 標 名	成人の週1回以上のスポーツ実施率	指 標	成果指標一覧のとおり	○新規	○ソフト	事務事業コード	4795	
○基本的政策	:06気軽にスポーツを楽しめるまちづくり	指標の目標値	70.0%	算出方法		継続	ハード	担 当 課 名	スポーツ課	
○施策	:01スポーツの推進	関係法令 市 条 例 等	-			関連計画	東近江市教育振興 基本計画	作 成 者	馬越 順久	
事務事業名 総合型地域スポーツクラブ活動支援事業		事務事業概要	生涯スポーツの普及・振興を図るため、地域に根差した総合型地域スポーツクラブ活動の支援を行い、市民の健康・体力づくりに向けた各種スポーツレクリエーション活動の支援とそれらの活動を通じた交流の促進を図る。					予 算	会 計 名	一般会計
								大 事 業 コード	040000	
						款 項 目	100601			

令和07年度 事務事業実績					令和08年度 実施計画												
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和07年度				令和08年度				令和09年度				令和10年度				
	1 総合型地域スポーツクラブ活動の支援 ・地域に根ざしたスポーツ活動の充実 ・ コミスボようかいち ・ 健康倶楽部ごかしょう ・ あいとうスポーツクラブ ・ ことう健康夢クラブ ・ 能登川総合スポーツクラブ ・ あかねスポーツクラブ ・ 奥永源寺スポーツクラブ ・ 健康寿命延伸に向けた取組 ・ 障害者スポーツの振興				1 総合型地域スポーツクラブ活動の支援 ・地域に根ざしたスポーツ活動の充実 ・ コミスボようかいち ・ 健康倶楽部ごかしょう ・ あいとうスポーツクラブ ・ ことう健康夢クラブ ・ 能登川総合スポーツクラブ ・ あかねスポーツクラブ ・ 奥永源寺スポーツクラブ ・ 健康寿命延伸に向けた取組 ・ 障害者スポーツの振興				1 総合型地域スポーツクラブ活動の支援 ・地域に根ざしたスポーツ活動の充実 ・ コミスボようかいち ・ 健康倶楽部ごかしょう ・ あいとうスポーツクラブ ・ ことう健康夢クラブ ・ 能登川総合スポーツクラブ ・ あかねスポーツクラブ ・ 奥永源寺スポーツクラブ ・ 健康寿命延伸に向けた取組 ・ 障害者スポーツの振興				1 総合型地域スポーツクラブ活動の支援 ・地域に根ざしたスポーツ活動の充実 ・ コミスボようかいち ・ 健康倶楽部ごかしょう ・ あいとうスポーツクラブ ・ ことう健康夢クラブ ・ 能登川総合スポーツクラブ ・ あかねスポーツクラブ ・ 奥永源寺スポーツクラブ ・ 健康寿命延伸に向けた取組 ・ 障害者スポーツの振興				
	指標の年度目標値				1回以上65% 3回以上30%				1回以上70%				1回以上70%				
	事業の優先度				B				B								
	事業の財源		決算額 5,000千円		国庫支出金		0千円		予算額 5,000千円		国庫支出金						0千円
県支出金					0千円		県支出金				0千円						
市債					0千円		市債				0千円						
その他					0千円		その他				0千円						
一般財源					5,000千円		一般財源				5,000千円						
職員数/人件費		正	0.41人	会計任	0人	2,503千円		正	0.45人	会計任	0人	2,857千円					

評価

改善

方向性

令和07年度 事務事業評価											
指標の年度実績 Do 2		1回以上51.0% 3回以上27.7%		令和08年度の改善の取り組み		Action 4	令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分				
事務事業の改善内容 Check 3		<成果・課題> 各総合型地域スポーツクラブが、身近な地域で気軽にスポーツができる機会の提供を行った。また、健康寿命の延伸に向けた運動教室や障害者スポーツへの取組、学校部活動の地域連携の取組も行った。 一方で会員数の減少や、指導員及び事務局員の高齢化による後継者不足も課題としてある中で、登録認証制度の導入に伴い必要な有資格者の配置をクリアし、活動を継続していくため、総合型地域スポーツクラブの在り方に関する検討協議を行った。		<改善内容> 引き続き市民ニーズや地域課題を解決するスポーツ・運動の機会の提供を図りながら、各クラブの在り方に関する協議を行う。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容	
						現状維持		財源			
						見直して継続					
						拡大					
						縮小					
						事業統合		人員			
						手段見直					
						休止・廃止		拡大		現状	
完了		削減		削減							

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和08年度 実施計画

◆

令和07年度 事務事業評価

○基本目標

:03人や文化とつながり心豊かに過ごせるまち

○基本的政策

:06気軽にスポーツを楽しめるまちづくり

○施策

:01スポーツの推進

事務事業名

競技スポーツ推進事業

指標名

成人の週1回以上のスポーツ実施率

指標の目標値

70.0%

目標年（令和11年度）

関係法令
市条例等

東近江市スポーツ推進振興審議会条例、東近江市スポーツ推進委員規則

事務事業概要

生涯スポーツの普及・振興を図るため、スポーツ関係団体や学校などとの連携を図りながら、市民の健康・体力づくりに向けた各種スポーツ・レクリエーション活動の支援を進めます。

指標

成果指標一覧のとおり

新規

○継続

○ソフト

○ハード

事務事業コード

7648

担当課名

スポーツ課

作成者

馬越 順久

予算

会計名

一般会計

大事業コード

050000

款項目

100601

令和07年度 事務事業実績					令和08年度 実施計画							
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和07年度				令和08年度			令和09年度		令和10年度		
	1 こどもスポーツ夢事業 レイラック滋賀F C 小学5年生対象 21校 32クラス 904人 東近江バイオレッツ 小学4年生対象 20校 34クラス 918人				1 こどもスポーツ夢事業 レイラック滋賀F C 東近江バイオレッツ			1 こどもスポーツ夢事業 レイラック滋賀F C 東近江バイオレッツ		1 こどもスポーツ夢事業 レイラック滋賀F C 東近江バイオレッツ		
	2 ワールドマスターズゲームズ2027関西の開催準備				2 ワールドマスターズゲームズ2027関西の開催準備			2 ワールドマスターズゲームズ2027関西の開催（35競技・59種目） ・会期 5/14（金）～5/30（日）17日間 （東近江市開催競技） ・軟式野球 5/15（土）～5/21（金）7日間 湖東スタジアム、おくのの運動公園、長山公園 ・ソフトボール 5/22（土）～5/29（土）8日間 布引多目的グラウンド、長山公園				
指標の年度目標値	1回以上65% 3回以上30%				1回以上70%			1回以上70%		1回以上70%		
事業の優先度	B				B							
事業の財源	決算額 2,256千円	国庫支出金	0千円		予算額 2,696千円	国庫支出金	0千円					
		県支出金	0千円			県支出金	0千円					
		市債	0千円			市債	0千円					
		その他	0千円			その他	0千円					
		一般財源	2,256千円			一般財源	2,696千円					
職員数/人件費	正	0.51人	会計任	0人	3,024千円	正	0.7人	会計任	0人	4,974千円		

評価

改善

方向性

令和07年度 事務事業評価														
指標の年度実績		Do 2	1回以上51.0% 3回以上27.7%		令和08年度の改善の取り組み		Action 4	令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分						
事務事業の改善内容 Check 3			<成果・課題> 市内の小学生を対象にスポーツ選手からサッカーや硬式野球競技を学ぶ機会の充実を図り、競技力の向上やスポーツを通じた健全育成に努めた。またワールドマスターズゲームズ2027関西の開催に向けて県や競技団体と調整を図った。 引き続き、スポーツ選手から直接競技を学ぶ機会を得る事業展開に努めるとともに、ワールドマスターズゲームズ2027関西の開催に向けて準備を進める。		<改善内容> 引き続き、市内の小学生を対象にスポーツ選手からサッカーや硬式野球競技を学ぶ機会の充実を図り、競技力の向上やスポーツの機運醸成を目的とする夢事業を行う。 またワールドマスターズゲームズ2027関西の開催に向けて県や競技団体とともに準備を進める。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容			
							現状維持		○	財源				
							見直しして継続			拡大				
							拡大			現状			○	
							縮小			削減				
							事業統合		人員					
							手段見直し							
							休止・廃止		拡大					
完了		現状		○										
		削減												

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和08年度 実施計画

令和07年度 事務事業評価

○基本目標 :03	指 標 名	適正な事務の執行（指標設定しない）	指 標	－	○新規	ソフト	事務事業コード	8891	
○基本的政策 :09	指標の目標値	－	算出方法	－	継続	○ハード	担 当 課 名	国スポ・障スポ	
○施策 :02	関係法令 市 条 例 等	－	関連計画			東近江市教育振興 基本計画	作 成 者	総務課	
事務事業名	事務事業概要	令和7年の第79回国民スポーツ大会及び第24回全国障害者スポーツ大会の競技会場において大会競技規則に対応するため、計画的に改修し安全、安心に利用できる施設整備に努めます。					予 算	会 計 名	一般会計
国スポ・障スポ競技会場施設整備事業							大 事 業 コード	040000	
							款 項 目	100602	

令和07年度 事務事業実績					令和08年度 実施計画								
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和07年度				令和08年度		令和09年度		令和10年度				
	1 国スポ・障スポ競技会場施設整備事業 【県補助金対象事業】 (1) 伊庭内湖水草除去 (52.0ha) 事業費214,336千円 県補助金214,336千円 【県補助金対象外事業】 (1) 能登川グラウンド芝生維持管理業務 事業費6,516千円												
指標の年度目標値					—		—		—				
事業の優先度					—								
事業の財源	決算額 220,852千円		国庫支出金		0千円		予算額 0千円	国庫支出金		0千円			
			県支出金		214,336千円			県支出金		0千円			
			市債		0千円			市債		0千円			
			その他		0千円			その他		0千円			
			一般財源		6,516千円			一般財源		0千円			
職員数/人件費		正	0.8人	会計任	0.03人	5,817千円		正	0人	会計任	0人	0千円	

評価

改善

方向性

令和07年度 事務事業評価											
指標の年度実績		Do 2	－	令和08年度の改善の取り組み		Action 4	令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分				
事務事業の改善内容 Check 3			<成果・課題> 【成果】 伊庭内湖水草除去及び能登川グラウンドの芝生維持管理を実施。安全、安心に利用できる施設整備に努めた。 【課題】 伊庭内湖の維持管理については、県及び市関係部局が連携し、継続できる体制づくりが必要である。	<改善内容>		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容	
						現状維持		財源		国スポ・障スポ終了	
						見直して継続		拡大			
						拡大		現状			
						縮小		削減			
						事業統合		人員			
						手段見直					
						休止・廃止		拡大			
完了		現状									
		削減									

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和08年度 実施計画

令和07年度 事務事業評価

○基本目標 :97		指 標 名	適正な事務の執行（指標設定しない）	指 標	－	○新規	○ソフト	事務事業コード	7504					
○基本的政策 :97		指標の目標値	－	算出方法	目標年（ 令和11年度 ）	継続	ハード	担 当 課 名	国スポ・障スポ 総務課					
○施策 :97		関係法令 市 条 例 等	－	関連計画			東近江市教育振興 基本計画							
事務事業名		事務事業概要	わたSHIGA輝く国スポ・障スポ東近江市実行委員会を組織し、各種基本計画等を策定します。計画に基づいて広報啓発活動等を実施し、機運の醸成に努め、令和7年の本大会が記憶に残る大会となるよう事業を進めます。											
国スポ・障スポ大会推進事業														
							予 算	会 計 名	一般会計					
								大 事 業 コード	070000					
								款 項 目	100601					

令和07年度 事務事業実績					令和08年度 実施計画					
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和07年度				令和08年度		令和09年度		令和10年度	
	1 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 第79回国民スポーツ大会 (9月28日(日)～10月8日(水)の11日間) ・自転車ロード・レース(男子A・B・女子) ※会期前 9月21日 参加延べ人数 3,247人 ・ゴルフ(女子) 参加延べ人数 2,066人 ・ソフトボール(成年男子) 参加延べ人数 2,510人 ・ボクシング(成年男子・少年男子・女子) 参加延べ人数 8,124人 ・サッカー(成年男子) 参加延べ人数 7,666人 ・カヌースプリント(全種別) 参加延べ人数 8,126人 ・軟式野球(成年男子) 参加延べ人数 5,016人 第24回全国障害者スポーツ大会 グランドソフトボール(身体障害) 参加延べ人数 1,158人									
	指標の年度目標値				—		—		—	
	事業の優先度				—					
	事業の財源	決算額	540,818千円	国庫支出金	0千円	予算額	0千円	国庫支出金	0千円	
県支出金				366,755千円	県支出金			0千円		
市債				0千円	市債			0千円		
その他				0千円	その他			0千円		
一般財源				174,063千円	一般財源			0千円		
職員数/人件費	正	17.02人	会計任	4.55人	120,514千円	正	0人	会計任	0人	0千円

評価

改善

方向性

令和07年度 事務事業評価										
指標の年度実績 Do 2		—		令和08年度の改善の取り組み		Action 4	令和09年度以降の事業の方向性と資源の配分			
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 【成果】 国スポ7競技、障スポ1競技を開催し、競技団体との連携を密にしながら、大会運営を行った。 また、全国から訪れた来場者をお迎えする歓迎装飾、関係団体等によるおもてなしにより、本市の魅力を十分伝え大会を成功裏に終えることができた。			<改善内容>		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容
						現状維持		財源		国スポ・障スポ終了
						見直して継続		拡大 現状 削減		
						拡大				
						縮小				
						事業統合				
						手段見直				
						休止・廃止		拡大 現状 削減		
						完了		○		